



PRESS RELEASE

2018年6月27日

株式会社伊藤屋国際

<http://www.itohya.jp/>

DSD/ワイヤレス対応超小型ポータブルミュージックプレーヤー 「SHANLING M0」正式発売開始

株式会社伊藤屋国際は、SHANLING（シャンリン）社のDSD/ワイヤレス対応超小型ポータブルミュージックプレーヤー「M0（エムゼロ）」を7月2日（月）より正式発売いたします。高音質Bluetoothオーディオコーデック「LDAC」を受信モードでサポートするなど、プレセールス時には未実装の機能を追加しています。



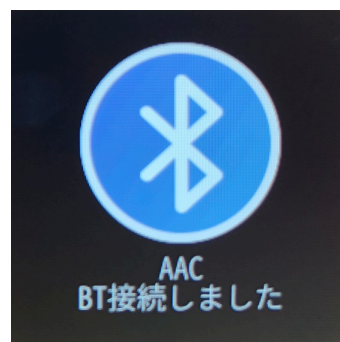
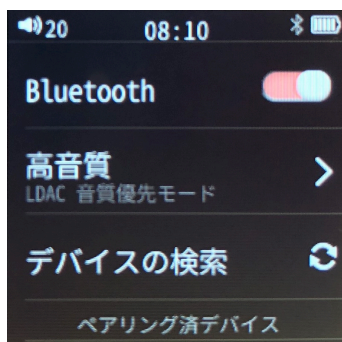
企画賞



当社は日本オーディオ協会のハイレゾ定義に準拠した製品に上記ロゴを冠し推奨しています。ロゴは登録商標です。

Bluetooth受信モードで「LDAC」をサポート（新機能）

SHANLING独自開発の「MTouch OS」が進化し、Bluetooth接続時に高音質コーデック「LDAC」および「AAC」での受信が可能になりました。プレセールス時、LDACは送信のみのサポートでしたが、OSアップデートによりLDACの96kHz/24bit（最大990kbps）というオーディオ信号を受信可能となり、LDAC対応スマートフォン/デジタルオーディオプレーヤーの出力をハイレゾ相当品質で再生できます。



※：LDACおよびLDACロゴは、ソニー株式会社の商標です。

双方向のBluetooth再生

M0に搭載の「MTouch OS」では、双方向のBluetooth再生をサポートしています。スマートフォンとペアリングすれば受信機（レシーバー）として、お好みのスマートフォンアプリによるファイル／ストリーミング再生をM0に挿したイヤホンで聴くことができます。コンポーネント機器やBluetoothスピーカーとペアリングすれば送信機（トランスミッター）として、M0のファイル再生をオーディオシステムで楽しめます。

DAC部に「ESS Sabre ES9218P」を採用

デジタル／アナログ変換部には、ESSのハイエンドオーディオ向け32bit SoC「ESS Sabre ES9218P」を採用、4系統のDAC回路により左右チャンネルを分離した処理を行うことで、感度118db、歪率0.004%というスペックを獲得しました。

先進の設計・製造技術

幅40 x 高さ45 x 厚さ13.5ミリ／約38グラムという腕時計を思わせる小さなボディには、SHANLINGが有する先進の設計・製造技術により最新のデジタルオーディオプレイヤーとしての機能を凝縮した、6層の高密度相互接続（HDI）／高密度基板が格納されています。一般的な基板に比べ優れた電気的性能を提供することで、回路内の信号干渉低減ひいてはノイズ抑制に貢献しています。さらに、CNCで精密加工されたアルミ削り出しボディと曲面加工された強度7Hのガラスをディスプレイに採用し、高音質にくわえ高い質感と耐久性をも実現しています。



USBデジタル入出力をサポート

M0の底面に用意されたUSB Type-Cポートは、あるときは外部のUSB DACに接続するための出力端子として、またあるときはスマートフォンやパソコンのデジタル信号を受け取るための入力端子として（M0をUSB DACとして）利用できます※。

※：USB入力を行う場合には、別途OTGケーブルが必要です。純正オプションとして古河電工製銀コート6N銅線を採用した「SHANLING TypeC to Micro USB cable L2」を用意しております。

多様なオーディオフォーマットをサポート

外部ストレージ※1には最大512GBのmicroSDカードを利用でき、大量の楽曲を持ち運びできます。再生フォーマットはWAVなどリニアPCM音源はもちろん、FLACやALACなどの可逆圧縮（ロスレス）音源、MP3やAACといった非可逆圧縮（ロッキー）音源を多数サポートしています。さらにDSD 64/128の再生※2にも対応、無理なく指でつまめる小さなボディからは想像し難いほど緻密で鮮烈なオーディオ体験を提供します。



※1：楽曲保存用の内蔵ストレージは搭載されていません。

※2：PCM変換での再生となります。

最大15時間の連続再生

先進の基板設計技術と省電力動作のIC、そしてMTouch OSの洗練された電源管理機構を活用することで、最大15時間もの連続再生を実現しました※。最大約30日有効な「ディープスタンバイモード」は、電源ボタン（側面のホイール）を1回押せばただちに再生可能な状態へと復帰するため、ストレスなく節電できます。

※：利用したフォーマットはMP3（128kbps）、ディスプレイは消灯した状態で測定しました。

豊富なカラーバリエーション

MOにはブラック、ブルー、チタニウムグレー、パープル、レッドという5色のカラーバリエーションが用意されています。プレセールス時に引き続き、弊社扱いの国内正規品には本体色に応じた専用レザーケースを同梱します※。

※：本体色チタニウムグレーにはブラウンのレザーケースが付属します。

タッチパネルによる快適操作

MTouch OSでは、タッチパネルを利用した「ピュア・ジェスチャー・コントロール」を採用、スマートフォンで一般的なタップやフリックといった操作方法を利用できます。前の画面に戻る、項目を選択するといった操作を直感的に行うことができます。

VGP 2018 Summer 企画賞を受賞

M0は、株式会社音元出版が主催する国内最高権威のオーディオ・ビジュアル・アワード「VGP 2018 Summer」において、ライフスタイル部会の企画賞を受賞しました。タッチパネル搭載、世界最小クラスのハイレゾプレーヤーの商品企画について、高く評価されています。

主な仕様

DAC IC	ESS Sabre ES9218P
PCM	サンプリング周波数最大384kHz／量子化ビット数32bit
DSD	DSD 64 (2.8MHz) 、128 (5.6MHz) ※：PCM変換
Bluetooth	Bluetooth 4.1 (A2DP)
対応コーデック	送信モード：SBC、AAC、aptX、LDAC
	受信モード：SBC、AAC、LDAC
ゲイン	LOW／HIGH (ソフトウェア制御)
対応フォーマット	AAC、AC3、AIF、AIFF、ALAC、APE、DFF、DSF、DTS、DXD、FLAC、ISO、M4A、MP2、MP3、OGG、WAV、WMA
出力端子	3.5mmステレオミニジャック
出力	80mW@32Ω
THD+N	0.004% (A特性、出力500mV)
感度	118dB (A特性)
ダイナミックレンジ	>105dB
出力インピーダンス	0.16Ω
チャンネルセパレーション	70dB
対応ストレージ (別売)	microSD (SDHC／SDXC、最大512GB)
内蔵バッテリー	リチウムポリマーバッテリー (630mAh)
連続再生時間	約15時間 (充電時間約2時間)
ディスプレイ	1.54インチ タッチスクリーン (240x240ピクセル)
カラー	ブラック、ブルー、チタニウムグレー、パープル、レッド
サイズ	W40 x H45 x D13.5 (mm)
重量	約38g
付属品	充電／データ転送用USBケーブル (Type C-Type A) x 1本、説明書

価格

モデル名	SHANLING M0 専用ケース同梱版
型番/JANコード/色	M0 BK set (4562481516747、ブラック)
	M0 BL set (4562481516754、ブルー)
	M0 GY set (4562481516761、チタニウムグレー)
	M0 PU set (4562481516778、パープル)
	M0 RD set (4562481516785、レッド)
標準価格	オープン (市場予想価格：税込15,800円)
販売開始日	2018年7月2日

<販売店>

取り扱い店舗 (2018年6月27日現在、順不同) : e☆イヤホン、ヨドバシカメラ、ビックカメラ、上新電機、Amazon

<会社概要>

商号：株式会社伊藤屋国際

代表者：代表取締役 スチン・チョウゲット

所在地：〒270-1323 千葉県印西市木下東1-3-1

設立：2012年10月 (営業開始2011年1月)

事業内容： 1) オーディオ関連製品の企画、開発、輸出入および販売
2) スマートフォン・PC・デジタル家電関連製品の企画、開発、輸出入および販売
3) 雑貨・玩具等の企画、開発、輸出入および販売
4) 中国からの製品調達に関するコンサルティング業務
5) その他上記項目に関連する一切の業務

URL：<http://www.itohya.jp/>

mail：info@itohya.jp